

住民発！
小森江東校区
小地域福祉活動第一次計画

～小東ささえ愛♡ネット～



目次

ごあいさつ

ごあいさつ	…	1
第1章 計画策定にあたって	…	2
1 計画の性格		
2 計画の期間		
3 計画の策定経過		
第2章 校区の現状と課題	…	3
1 地域社会の動向		
2 地域の福祉課題		
3 小森江東校区の人口動向 （住民基本台帳より）		
第3章 小森江東校区の基本計画 と実施計画	…	5
1 基本理念		
2 基本目標		
3 基本計画（体系図）		
4 実施計画（重点実施項目）		
第4章 小森江東校区の計画推進	…	9
1 地域への計画の承認と周知		
2 計画を推進するための体制		
3 第二次計画の策定		
参考資料	…	10
1 小森江東校区小地域福祉活動計画 策定委員会 委員名簿		
2 策定委員会での協議事項		
3 重点実施項目 小東ささえ愛ネット （買い物支援活動）イメージ図		

小森江東校区では、住民みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくりを目指して、地域住民や公私の社会福祉関係者が協力して地域福祉活動を進めてきました。特に、北九州市で平成5年に開始されたふれあいネットワーク活動にも平成8年より取り組み、「自分たちの地域の福祉課題は、自分たちが解決していく」という目的の下、見守り・助け合い・話し合いの活動を中心に小地域福祉活動を進めてきました。

近年、少子高齢化や核家族化の進行に伴い、地域社会を取り巻く環境は大きく変化し、地域における住民同士のつながりの希薄化や地域課題の複雑・多様化が懸念され、深刻な課題を抱えたまま地域で孤立した生活を送っている世帯も増えています。

このような状況の中、国においては、社会福祉諸制度の改正や地域包括ケアシステムの構築、地域共生社会の実現など、地域福祉に重点が置かれた取り組みが進められようとしています。

小森江東校区においても様々な福祉課題が生まれてきており、今後地域福祉活動を進めていくためには、地域福祉を担う各種団体がもう一度地域の福祉課題を共有し、課題解決に向けて話し合い、協働を生み出していく協議の場が求められています。そこで、北九州市の地域福祉計画及び地域福祉活動計画と整合性を持ちながら、住民主導により地域福祉活動を進めるため、新しい小地域福祉活動計画を策定しました。

この計画の策定にあたりご尽力いただきました本
計画策定委員会委員並びにご意見をお寄せいただき
ました関係者の皆様に、感謝を申し上げ、ご挨拶と
いたします。

令和4年3月

小森江東校区社会福祉協議会
会 長 都 城 俊 彰

第1章 計画策定にあたって

1 計画の性格

(1) 住民発進の行動計画

この計画は、校区の様々な福祉課題を解決するために、住民や民間団体が将来の見通しを持って計画的に活動しようとするための民間の行動計画です。

(2) 小地域の生活を支える計画

この計画は、校区に住む人たちの「生活」を支えることを活動の原点とする計画です。

(3) 北九州市及び北九州市社会福祉協議会・門司区社会福祉協議会と協働する計画

この計画は、北九州市及び北九州市社会福祉協議会・門司区社会福祉協議会の計画と連携しながら地域福祉活動を進めていく計画です。

(4) 小森江東校区社会福祉協議会の活動指針となる計画

この計画は、社会福祉協議会が地域福祉推進の中核的な団体としての方針や発展強化の道筋を明らかにする性格を有します。

2 計画の期間

令和3年度～令和7年度までの5ヶ年とします。計画の期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

3 計画の策定経過

小森江東校区では、地域福祉活動に取り組んでいる関係機関・団体等からの意見を踏まえ、民間の地域福祉に関する計画を策定するため、小地域福祉活動計画策定委員会を設置しました。令和元年8月19日の策定委員役員打ち合わせに始まり、途中新型コロナウイルス感染症の影響で中断。再開を経て全7回に及び協議を経て、小地域福祉活動第一次計画を策定しました。(P10 参考資料参照)

第2章 小森江東校区の現状と課題

1 地域社会の動向

小森江東校区の基礎データ（住民基本台帳等より）

人 口	2,453 人	小 学 校	小森江東小学校
世 帯 数	1,381 世帯	中 学 校	門司中学校
高 齢 化 率	42.8%	活 動 拠 点	小森江東公民館
1人暮らし高齢者(75歳以上)	166 世帯		小森江東市民センター
福 祉 協 力 員	23 人	民生委員・児童委員	9 人
その他社会資源等	老人いこいの家、風師神社、貴布祢神社、葛葉公園、葛葉百済町公園、新羅公園、二タ松町公園、風師公園、風師三丁目公園、葛葉東公園、葛葉南公園、貴船西公園、白木崎公園、東貴船公園、風師四丁目公園、風師緑地、特養すみれそう、ひかり工芸舎、風師児童館、井上医院、毛利歯科等		

（令和3年9月現在）

小森江東校区は、門司区を代表する山のひとつ、風師山の麓に位置しています。山側は風師地区と二タ松町地区、海側は葛葉地区に分かれ、眼下には関門海峡、下関市街、巖流島が望める非常に風光明媚な校区です。また、古くから栄えた地域のひとつでもあり、風師神社では毎年大祭を開催し伝統文化を後世へ継承しています。

2 地域の福祉課題

校区社協では、「見守り、支え合い、話し合い」をモットーに、平成8年度より「ふれあいネットワーク活動」による地域の見守りや声かけ、助け合い活動を行ってきました。しかしながら、近年は高齢化率が高くなり、独居高齢者を含む高齢者への新たな福祉課題への対応が必要となってきています。特に、地形的に山坂が多く外出しづらいことが原因と考えられる福祉課題（買い物や通院等）も増えており、今後さらに自治会及び民生委員児童委員協議会などの地縁団体と社会福祉施設等の関係団体との連携を強化し、地域一丸となって様々な問題に取り組むことが必要となっています。また、地域住民による「共助」のしくみを、いかに充実・継続させることができるかが課題です。



グラウンドゴルフ大会



ふれあい朝市



敬老会

3 小森江東校区の人口動向

	平成 12 年 3 月				令和 3 年 9 月			
	世帯数	人口	65 歳以上	高齢化率	世帯数	人口	65 歳以上	高齢化率
北 九 州 市		1,005,353	188,500	18.7%		937,975	291,740	31.1%
門 司 区		116,180	26,771	23.0%		95,223	35,521	37.3%
小森江東校区	1,591	3,461	1,011	29.2%	1,381	2,453	1,049	42.8%

【表 1】北九州市、門司区と小森江東校区の人口推移（住民基本台帳より）（単位：人）

令和 3 年度			
町内会名	人口	65 歳以上	高齢化率
第 1・2	89	50	56.1%
第 3	56	33	58.9%
第 4	34	18	52.9%
第 5	82	49	59.7%
第 6	125	47	37.6%
第 7	153	68	44.4%
第 8	123	65	52.8%
第 9	106	48	45.2%
第 10	132	73	55.3%
第 11	189	104	55%
第 12	158	72	45.5%
第 13	72	38	52.7%
風師	63	33	52.3%
第 14	50	29	58%
第 15	125	62	49.6%
二タ松町	65	57	87.6%
アクエルド	—	1	—
すみれ	78	78	100%
合計	1,700	925	54.3%

【表 2】小森江東校区 町内会毎にみた高齢化率
（※校区自治連合会名簿より）

【表 1】【表 2】から分かる事

【表 1】北九州市、門司区、小森江東校区別人口と高齢化率を表したものです。
（平成 12 年と令和 3 年の比較）

- ・小森江東校区の人口は、減少傾向であるのに対し、65 歳以上の人口は増加していることから、高齢化率も進展し続けていることが分かります。
- ・小森江東校区の高齢化率は、H12 年、令和 3 年共に北九州市、門司区の平均を上回っています。

【表 2】小森江東校区の高齢化率を校区自治連合会名簿をもとに町内会毎に調べた参考値です。

- ・高齢化率が 50%を超えている町内会が 18 町内会のうち 11 町内会あり、全体の約 6 割に当たります。中でも、二タ松町の高齢化率は 87.6%と突出して高い状況です。（すみれは「特別養護老人ホームすみれそう」のため除いています）

第3章 小森江東校区の基本計画と実施計画

1 基本理念

「みんなが安心して暮らせる 支え合いのまちづくり『小森江東校区』」

子どもから高齢者まで、障害のあるなしに関わらず、住み慣れたまち「小森江東」で共に安心して生活していくという想いを形にするため、小地域福祉活動計画の基本理念「みんなが安心して暮らせる 支え合いのまちづくり『小森江東校区』」を実現していきます。

2 基本目標

基本目標1 「(小東の) 地域の活動力を高め、みんなで暮らしを支え合おう」

地域の障害者施設や高齢者施設等と連携した買い物支援活動に取り組みます。初めは、モデル的に実施し検証を重ねながら本格的な活動へとすすめ、将来的には地域住民の困りごとに幅広く対応した活動、「小東ささえ愛ネット」を構築します。

基本目標2 「(小東を) 安心して暮らせるまちにしよう」

社会福祉施設や各関係機関等と連携しながら、ふれあいネットワーク活動を充実・強化し、いつまでも安心して暮らせる地域づくりを目指します。

※ふれあいネットワーク活動とは？

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、支援を必要としている人たちを見守り、支え合うため、校区社協が中心となり、「見守り活動」「話し合い活動」「助け合い活動」に取り組んでいるボランティア活動です。

基本目標3 「(小東の) 一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう」

誰もが住み慣れた地域で安全で安心して暮らせるために、地域団体や関係機関等と協力しながら、福祉救援体制づくりに取り組みます。また、緊急連絡網の整備や広報、地域行事等を通じて住民一人ひとりの防災に対する意識を高めます。

3 基本計画(体系図)

基本理念

みんなが安心して暮らせる

支え合いのまち

小森江東校区

基本目標 1

- ・（小東の）地域の活動力を高め、みんなで暮らしを支え合おう。

実施項目

●買い物支援活動

と生活支援活動

〈具体的な取り組み内容〉

- ・住民アンケートの実施
- ・モデル活動の実施
- ・住民への周知
- ・活動の実施（買い物代行、朝市）

- ふれあい朝市
- ふれあいサロン
- ふれあい輪投げ会で子ども達と交流
- ひかり祭り（ひかり工芸舎）への参加
- 特養すみれそう感謝祭への参加

基本目標 2

- ・（小東を）安心して暮らせるまちにしよう。

実施項目

●ふれあいネットワーク

活動の充実

〈具体的な取り組み内容〉

- ・福祉台帳の整備
- ・連絡調整会議の充実
- ・支え合いマップの作成
- ・講座や研修等の開催

- 連絡調整会議
- 友愛訪問
- 小学校登校時の安全見守り
- ラジオ体操
- 歩こう会
- 市民センター、公民館の活用
- 敬老のつどい、祝い金の配布

基本目標 3

- ・（小東の）一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう

実施項目

- 避難場所の設置
- 水害時の声掛けと誘導
- 学校施設開放（避難所）
- 夏休み合同パトロール
- 歳末防犯・防火警戒

●重点実施項目・・・特に力を入れて取り組む活動です。

○・・・現在取り組んでいる活動

4 実施計画（重点実施項目）

重点実施項目		小東ささえ愛ネット（買い物支援活動）〈P12 参照〉						
1 課題背景及び現状								
- 校区の高齢化率を町内会ごとに見ると、若い世代が多い町内と高齢化が進んでいる町内があり二極化しています。18 町内ある中、高齢化率が 50%を超えている町内会が 11 町内あり、そのうちの最高は 87.6%と、高齢化が非常に進んでいます。 - 校区の活動範囲は、国道 3 号線を挟んで、山側、海側に沿って東西に長く、両側とも傾斜地に多くの住宅があります。 - 交通の便は良い地域ですが、コンビニの閉店などにより買い物に困っている方が増え、校区での買い物支援活動が望まれています。								
2 活動の方針・目標								
- 地域住民の買い物に関する困りごとに対応するため、地域の障害者施設と連携した買い物支援活動に取り組みます。まず、モデル的に対象者を絞って実施し、検証を重ねながら、本格的な活動の実施に向けて取り組んでいきます。将来的には買い物支援だけでなく、必要に応じその他の生活上の困りごとにも対応できるような活動を検討していきます。 - 各関係団体と連携して朝市を開催し、更なる買い物支援活動の充実と地域の交流の場としての居場所づくりを進めます。 - 買い物支援活動を通して、校区社協の活動を拡充させ、地域住民同士で助け合う仕組み、地域づくりを目指します。								
3 段階的な取り組みの年次計画								
取り組み内容		連携する機関	R3	R4	R5	R6	R7	参考
活動の準備	住民アンケートの実施	自治会 まち協 民児協 関係機関						生活上の困りごとを把握
	組織づくり・運営方針							他校区の買い物支援活動を視察
	モデル実施に向けた活動のルール・実施要領							活動範囲・対象者決めなど
	モデル活動の実施							
活動の実施	活動のルール・要綱の点検・決定							本格的な実施にむけた点検
	住民への周知							広報活動
	活動の実施							
	活動の点検・評価・見直し（対応項目の拡充等）と報告		  					
朝市の開催								

重点実施項目			ふれあいネットワーク活動の充実						
1 課題背景及び現状									
・町内会長、福祉協力員、民生委員・児童委員の活動内容や訪問台帳の整備にばらつきがあることから、町内会長、福祉協力員、民生委員・児童委員や各団体との連携や情報の共有がしづらい状況です。 ・近年は、自治会に加入しない世帯や近隣地域との関わりを持ちたがらない住民が増加するなど地域のつながりが希薄化しています。 ・加えて、地域福祉のニーズが複雑化・多様化してきており、ふれあいネットワーク活動の基本となる“見守り・助け合い・話し合い”活動の充実が必要となっています。									
2 活動の方針・目標									
・訪問台帳の整備や見守り活動のルールを再構築し、各団体と協力しながらきめ細やかな見守り活動を目指します。 ・必要に応じて、連絡調整会議に社会福祉施設の専門職等の参画をお願いし、校区の福祉課題解決に繋がる有意義な会議（話し合い活動の拡充）になるよう進めていきます。 ・ふれあいネットワーク活動を充実させ、安心して暮らせる地域づくりを目標に取り組みます。									
3 段階的な取り組みの年次計画									
取り組み内容			連携する機関	R3	R4	R5	R6	R7	参考
基本の充実	見守り	見守り活動の充実	自治会 まち協 民児協 関係機関						
		対象者名簿の整備と管理							
		支援が必要な世帯の把握							見守りや生活支援の必要な人をきめ細かく把握
	話し合い	連絡調整会議の充実							社会福祉施設の専門職等の参画
		講座や研修等の開催							個人情報の活用・取り扱いに関する研修会など
	助け合い	生活上の困りごとの把握							
		助け合い活動の充実							

第4章 小森江東校区の計画推進

1 地域への計画の承認と周知

- ① 校区社会福祉協議会総会等を通じた社会福祉協議会活動者への計画の承認と周知
 - ② 計画の実施項目を進めていく上での関係機関・団体への周知・協力依頼
 - ③ 計画書概要版の配布等を通じた校区住民への周知
- 等、計画を推進していくために計画の広報活動を行います。

2 計画を推進するための体制

(1) 小地域福祉活動計画推進委員会の設置

計画を推進していくために、小森江東校区小地域福祉活動計画推進委員会を設置し、計画の進行管理を行います。

- ① 関係機関・団体との連携
- ② 計画内容の具体的な実施方法
- ③ 進行管理の実施等について、協議を進めていきます。

(2) 計画の進行管理

小森江東校区小地域福祉活動計画推進委員会を年に1～2回開催します（当年度の事業推進の確認、年度内における中間確認、次年度の事業確認）。ただし、必要があればその都度開催することとします。委員会では、PLAN（計画立案）DO（実行）CHECK（点検・評価）ACT（改善）というPDCAのサイクルを回しながら、計画内の各実施項目の進捗状況を把握し、うまく進行していない場合には、その原因を明らかにし、問題への対策を立て、その対応策を実施します。



(3) 計画の評価

計画期間中、大きな見直しの必要が生じた場合は、計画の修正を行い、最終年度には総括評価を行います。

3 第二次計画の策定

第一次計画の推進状況を踏まえて、第二次計画の策定期（第一次計画第5力年度）には第二次計画策定委員会を設置し、計画策定に向けて協議を進めていきます。

参考資料

1 小森江東校区小地域福祉活動計画 策定委員会 委員名簿

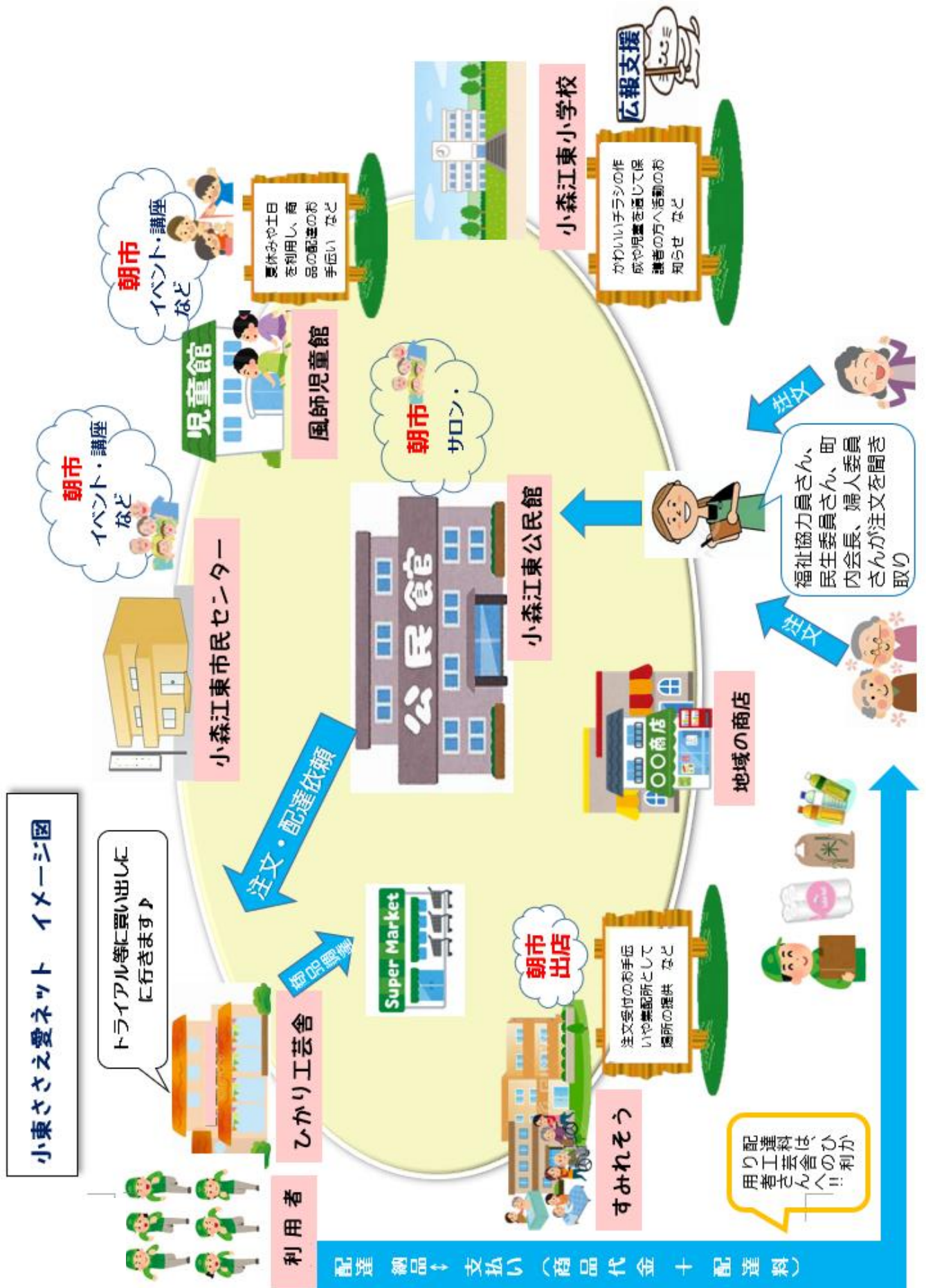
	氏 名	所 属 団 体	役 職	備 考
1	都 城 俊 彰	校区社協・自治連合会・まち協 小森江東公民館	会長 館長	
2	山 本 邦 子	校区社協 福祉協力員委員会	委員長	
3	池 田 洋 士	小森江東小学校	校長	
4	近藤 栄之進	老人クラブ連合会 自治連合会	会長 副会長	
5	中 根 美 智 恵	自治連合会	副会長	
6	中 原 稔	自治連合会 青少年育成協議会	事務局長 会長	
7	井 口 恵 子	民生委員・児童委員協議会	会長	
8	中 西 奈 緒 子	小森江東市民センター	館長	
9	永 田 美 智 子	自治連合会 婦人委員会	委員長	
10	榎 並 久 人	特別養護老人ホーム すみれそう	施設長	
11	岩 切 雄 太	光の子会	理事長	
12	吉 村 久 子	ひかり工芸舎	施設長	
13	尾 島 美 代 子	風師児童館	児童 厚生員	
14	井 口 憲 治	健康づくり推進員の会	リーダー	
15	北九州市社会福祉協議会 門司区事務所			オブザーバー
16	門司区役所保健福祉課いのちをつなぐネットワーク係			オブザーバー

※（所属団体・役職は令和４年１月現在）

2 策定委員会での協議事項

回	開催日	主な協議事項
—	R1.8.19	役員打合せ① ・策定委員構成メンバーの検討 ・計画策定スケジュールの確認
—	R1.9.12	役員打合せ② ・協議体と小地域福祉活動計画の説明 ・作業スケジュールの確認
1	R1.9.24	第1回策定委員会 ・協議体と小地域福祉活動計画の説明 ・策定委員の自己紹介
2	R1.10.25	第2回策定委員会 ・既存事業の取り組みと地域の福祉課題の抽出
3	R1.11.29	第3回策定委員会 ・既存の取り組みと地域福祉課題を体系図に整理 ・既存の取り組みと抽出課題のつきあわせ
4	R2.1.29	第4回策定委員会 ・重点実施項目の検討と決定 ・重点実施項目①の実施計画作成
5	R2.2.25	第5回策定委員会 ・重点実施項目①の実施計画作成 ・重点実施項目②の実施計画作成
—	R2.8.18	連絡調整会議にて計画の進捗状況の説明
—	R2.12	書類送付 ・第5回まで策定委員会のまとめ、検討事項など
6	R3.7.28	第6回策定委員会 ・重点実施項目の提案 ・検討事項意見交換
—	R3.10.5	連絡調整会議にて買い物環境に関するアンケートへの調査協力をお願い
—	R3.12.14	連絡調整会議にて買い物環境アンケートの結果報告
7	R4.1.21	第7回策定委員会 ・買い物環境アンケートの結果報告 ・重点実施項目の実施計画確認 ・計画書の編集 ・計画書の最終確認 ・冊子デザイン、印刷発注について検討

3 重点実施項目 小東ささえ愛ネット（買い物支援活動）イメージ図





小森江東公民館から関門海峡をのぞむ

小森江東校区社会福祉協議会

〒801-0801 北九州市門司区風師 3-4-35 小森江東公民館内

TEL : 093-331-5563 FAX : 093-331-5563

HP : <http://www.kitaa-shakyo.or.jp/komoriehigashi/>

北九州市社会福祉協議会 門司区事務所

〒801-8510 北九州市門司区清滝 1-1-1 門司区役所内

TEL : 093-331-3688 FAX : 093-331-5994

HP : <http://www.kitaa-shakyo.or.jp/moji/>

北九州市社会福祉協議会

〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町 1-6 ウェルとばた 8F

(代 表) TEL : 093-882-4401 FAX : 093-882-3579

(地域福祉部) TEL : 093-882-4425 FAX : 093-873-1351

HP : <http://www.kitaa-shakyo.or.jp/>